

フランス美術の愉しみ～パリの美術館、この1点 (HA)



個性的な美術館の歴史と、その代表的な作品を紹介する「パリの美術館シリーズ」第2弾。今回は、モローやピカソなどの国立美術館をはじめとして、魅力あふれるパリ市内の6つのミュージアムを訪ねます。

講師：柴 勤（元美術館学芸員）

土曜日 14時～15時30分 全6回

受講料：12,900円

要予約 定員10名

※日本語で行います。

※受講するには、札幌アリアンス・フランセーズの生徒登録が必要です。

- 1 7月13日 カルナヴァレ美術館(パリ歴史博物館)
ダヴィッド「球戯場の誓い」(1791～92年)
- 2 7月27日 マルモッタン・モネ美術館
モネ「印象・日の出」(1872年)
- 3 8月10日 オルセー美術館
ルノワール「ムーラン・ド・ラ・ギャレット」(1876年)
- 4 8月31日 ギュスタヴ・モロー美術館
モロー「出現」(1874-76年頃)
- 5 9月14日 モンマルトル美術館
トゥールーズ=ロートレック「ル・ディヴァン・ジャポネ」(1893年)
- 6 9月28日 ピカソ美術館
ピカソ「泣く女」(1937年)

参加ご希望の方は、札幌アリアンス・フランセーズ Tel：011-261-2771まで。

札幌市中央区南2条西5丁目10-2 サンワードFビル2階

af

Alliance Française
Sapporo